



一 つ 星

島定通信 第107号
令和8年3月25日
島原高校定時制教務

(旧職員・水田伊七章先生揮毫)

校長室より

『誰かがちゃんと見ている』

校長 渡崎 次郎



大学4年生の冬のアルバイトに、私は小学校の体育館の床張りを選んだ。当時の日当て8千円はなかなか良かった。集まったアルバイト生は各学年から1人ずつの4人で、作業を指示する正社員の方が2人いた。初日の午前中は、屋外にある鉄筋等を体育館内に運び込む作業で、かなりきつかった。午後からは、床下に垂直に打ち込まれた鉄筋に、U字型の金属をある高さまでねじ込む作業を命じられた。床下から

生えている鉄筋の数は、縦横およそ50本の2500本。気が遠くなりそうだったが、私は1年生をつかまえて、「勝負！」と叫んだ。「1往復のスピードと正確さで、勝ったら生ビール1杯！」と言うと、「僕、未成年です。」と1年生。「大丈夫。俺は負けん。」と私。「位置について、用意、スタート！」と叫んで勝負開始。中腰の姿勢での作業はとてもきつかったが、負けたくなかった。最初はなかなか手間取ったが、だんだんコツを覚えてきた。1年生との差も少しずつ大きくなり、折り返す頃には勝利を確信したが、その後全く手を抜かず私が圧勝した。1分以上遅れてゴールした1年生に、「はい、1杯目、お疲れさん。」と声をかけると、「くそ〜！もう1回お願いします！」と言うではないか。なかなか見所のある1年生である。その後、1年生もコツを掴み、いい勝負にはなったが、私が負けることはなかったし、何よりとても楽しかった。

15時からの休憩時間に、私は1年生と楽しく話していたが、「先輩、あの人達全然ダメですね。僕らの半分も仕事していませんよ。」と1年生がぼやいた。私も気になってはいたが、「気にすんな。俺ら楽しいやろが。それより、まだ勝負するか？」と聞くと、「はい。次こそは勝ちます。」と1年生。この1年生のおかげで本当に楽しく仕事をすることができた。

17時になり、アルバイト生が集められ、正社員の方からお話があった。「アルバイト生の皆さん、お疲れ様でした。今日はこれで終わりです。初日で慣れずに大変だったと思いますが、4人ともよく頑張りました。特に2人には、今から特別ボーナスを支給します。」とおっしゃった。私と1年生は心の中でガッツポーズした。が、「その2人。」と正社員の方が指さしたのは、私たちではなかった。「えー！何で〜！」という気持ちが、私の顔にはっきり出ていた。1年生も同じだった。呼ばれた2人も変な感じで前に出た。その2人へ正社員さんからの言葉。「2人へ特別ボーナス5千円を支給します。日当は後日事務所に取りに来てください。明日からも来なくていいです。」一瞬顔色が変わった2人へ正社員さんからの言葉。「お前達、おじちゃん達が何も見てないと思ってるのか。大人をなめるなよ。一生懸命やってあの程度の仕事しかできんのか。違うな。明らかにお前達は手を抜いていた。それ

に比べてこいつらはどうだ。馬鹿みたいに楽しそうに競争しながら仕事して。こいつら見て、お前達何とも思わなかったのか。俺たちはこいつらに魅力を感じたし、見ていてこっちまで楽しくなったぞ。アルバイト生はこいつら2人で十分だ。以上。」

「馬鹿みたいに」はちょっと失礼だと思ったが、嬉しかった。私たちの仕事をちゃんと見てくれて、ちゃんと評価してくれたことには感謝しなかった。次の日から、1年生と2人でいろんな話をしながら楽しく仕事した。4人の仕事量を2人でやったので、かなり大変だったが、充実していた。正社員の方ともいろいろな話ができて、最終日には、次のアルバイトの話もいただいたが、都合が合わずに丁重にお断りした。

教員になってから、自分のクラスや学年の生徒には、このときの話をしてきた。伝えなかったことは、「さぼろうと思えばいくらでもさぼれる毎日の掃除を、仲間と一緒にいろんな話をしながら楽しくやることができる人に、俺は人間的魅力を感じる。」とか、「誰も見ていないと思っていても、誰かがちゃんと見ている。」とか、「手を抜いているか、いないかは、誰よりも自分が一番わかっている。」とか。皆さんは、何を感じただろう。

最後に、この話をしながら思ったことが1つある。私はなぜ、1年生だけに勝負を挑んだのだろうか。もし、4人で勝負していたらどうなっていただろう。少し考えてみたい。



第74回卒業証書授与式



3月1日(日)、第74回卒業証書授与式を挙行し、2名の生徒が学び舎を巣立ちました。

授与式終了後、4年間お世話になった先生方に挨拶したり、在校生と別れを惜しんだり、遅くまで仲間との時間を分かち合いました。卒業生の皆さんの今後のご活躍をお祈りいたします。



卒業生徒

飛 永 宗 弥

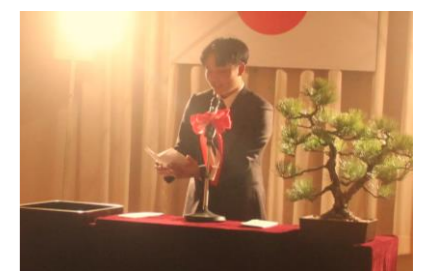
長 田 悠 志



飛永 宗弥



長田 悠志



送辞 岩永 洋誠

もちつき大会

1月14日(水)に、新春もちつき大会を行いました。天候が安定し、屋外でもちつきを実施することができ、初めてもちつきを行う生徒も、昨年度経験した生徒も、笑顔で取り組んでいました。また、多くのご家族様も参加いただき、ありがとうございました。皆様にとって、2026年も良い年でありますように!



予餞会

2月6日(金)に、島原センターボウルで、卒業生と最後の懇親を深める、予餞会を行いました。2ゲーム合計の得点を全生徒で競い合い、みんな笑顔で、卒業生も在校生も教職員も、かけがえのない時間を過ごすことができました。

2ゲームトータルスコア

1位	4年	飛永 宗弥	259点
2位	3年	橋本 逢士	242点
3位	2年	上江洲空輝	205点


ストライク賞

3年 伊藤 雄斗 3回

スペア賞

2年 木村 向日葵 7回



	皆勤賞	3年	森崎 善稀
		2年	上江洲 空輝
		1年	隈部 美留
精勤賞	1年	森田 優花	

離・退任される先生方

- 渡崎 次郎 校長先生 (諫早高校へ)
- 丸亀 秀夫 主幹事務長 (諫早農業高校へ)
- 寺田 杉 先生 (退職)
- 久住呂 幸磨 先生 (島原農業高校へ)
- 福本 直也 主任主事 (鳴滝高校通信制へ)

4月の予定

8日	第78回入学式、新任式、始業式 個人面談	16日	破顔一笑
9日	対面式、部活動紹介、服装容儀指導	18日	耳鼻咽喉科検診
10日	科目紹介、個人写真撮影	20日	胸部検診
13日	全校集会、車両点検	21日	眼科検診
14日	身体測定、視力検査、聴力検査	23日	災害避難訓練
15日	歯科検診、尿検査	24日	新入生歓迎バスハイク



重要

3月25日(火)~4月7日(月)の職員の勤務時間は、以下の通りです。学校に御用の方は、下記へご連絡ください。

勤務時間 8:45~17:15 電話番号 0957-62-4155